



笑顔の
あなたの撮った 写メ
が
広報きほうの表紙になります！

広報きほうでは、毎年ご好評いただいている「笑顔の写メール大募集」を今年も行い、新年を飾る令和5年1月号の表紙を、みなさんの「笑顔」の写真でいっぱいに埋め尽くしたいと思います。

作品例



募集要項

○ 応募期間

11月11日（金）まで

○ 応募条件

被写体の方が、紀宝町内に在住の方

○ 応募作品（テーマ）

笑顔

○ ファイルサイズ

特に制限はありませんが、メール添付で送れるサイズ以内（5MB程度）で。

○ 応募方法

撮影した写真と、投稿者の氏名、住所、電話番号、被写体の氏名と町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、次の指定するメールアドレス宛に送っていただくか右のQRコードから投稿してください。

koho@town.kiho.lg.jp



○ 入賞賞品

ご応募いただいた中から、特に素敵な笑顔の写真に関しては、特選・入選を選考し、投稿者に紀宝町の特産品をプレゼントします。

- ◆特選：3名（特産品5千円分）
- ◆入選：10名（特産品1千円分）

○ 審査

役場企画調整課の厳正なる審査のうえ、入賞作品を選考します。発表は、広報きほう1月号にて行います。

○ 注意点

- ①被写体の方のご了承を得たうえで、ご応募ください。
- ②写真は、縦で撮ってください。
- ③1枚につき、被写体は1人でお願いします。
- ④作品例のように、アップで撮影してください。
- ⑤画像加工（特殊効果や文字の挿入）した作品は掲載できませんのでご遠慮ください。

⑥お一人様何点でもご応募できますが、掲載については、被写体1人につき1点限りとさせていただきます。

⑦掲載に不適切であると思われる写真に関しては、掲載しない場合がありますのでご了承ください。

⑧投稿者が大多数の場合、表紙ではなく、他のページになる可能性があります。ご了承ください。

⑨スマートフォン・携帯電話をお持ちでない方は、作品例のように写真を撮り、そのプリントもしくはデータを役場までご持参ください。

▶ 詳しくは、役場企画調整課広報係（☎ 33-0334）までお問い合わせください。

ひじごじと

久しぶりに京城跡に遊びに来ました

今日はまちのわだいの取材で、京城跡に久しぶりに遊びました。京城跡は4年前に特集を組んだことがあります。その当時はこれから保全や周知を図つてしようと活動され出したところだったので、全体的に木が生い茂り、道も豊道のようなどいろが多かった印象でした。

今回久しぶりに登つてみると、道が歩きやすくなっています。ほか、伐採により石垣や曲輪、虎口といったお城であつた形跡が見やすくなつていて、頂上から周りの景色が見渡せるようになつていて、その変わりぶりにビックリしました。

「これも寺尾さんをはじめ地域の方々が、この場所を後世に繋ごでござると尽力された結果の一つか感じました。歴史や地理が好きな人にぜひおもやかな場所ですので、ぜひ一度登つてみませんか。

（にわか山城ファン 愛野 裕基）

運動会の撮影

私が運動会の撮影で一番楽しみにしているのはダンスです。素敵な衣装に身を包み、流行りの曲に合わせて踊つて見る姿がなんとも楽しそうで、パワーをもひいてます。

幼いころからダンスを習つていたので、曲が流れると思わず踊りだしたくなるのですが、「今日ばかりは我慢！」と言い聞かせて撮影に集中します。

しかし、無意識のうちにノリノリになつていなかつたか心配になり、知り合いで聞くと、「踊つてなかつたよ。知りんけど」と言われました。「知りんのかいー」とツッコみを入れずにはいられませんでした。

関西人がよく使う「知りんけど」。今では全国の若者の間で流行つてゐるみたいですよ。知りんけど（笑）。

（魔法の語葉「知りんけど」 大森 菜央）



広報きほう
大森菜央。



はね田ひづる